

# 予算常任委員会の審査

本会議から付託された議案審査の主な内容は次のとおりです。

新地方公会計に対応した財務会計システムの運用

**質疑** 今後の財務会計システムの運用と職員周知について。

**答弁** 新地方公会計に対応する新システムは平成29年度予算編成から導入する予定です。導入前に研修期間を設け、職員に周知します。また、成果を活用して財政の見える化を進めます。

赤城行政センター庁舎再編整備

**質疑** 赤城行政センター庁舎再編整備について、駐車場等の整備と今後のスケジュールは。

**答弁** 庁舎解体により、ブルック積基礎の補強、路盤高及び勾配等の詳細設計を平成27年度内に行い、駐車

場整備は平成28年11月の竣工予定です。



赤城行政センター駐車場

渋川総合病院跡地利用について

**質疑** 渋川総合病院跡地利用について、1、2階を学校法人群馬パース学園が利用することで子ども、老人等の利用の場が縮小されたことについて。

**答弁** 病院跡地では、高等専門学校、子育て支援、高齢者を対象とした多世代の複合施設を予定しています。

1階にも高齢者を対象にした施設を検討しています。

通所型介護予防事業及び介護予防普及啓発事業の取り組み

**質疑** 通所型介護予防事業及び介護予防普及啓発事業の予算の内容と市民への説明は。

**答弁** 通所型介護予防事業、介護予防普及啓発事業ともに事業内容の変更はありませんが、平成28年3月の総合事業開始に伴い予算の組み替えを行うものです。説明は、事業内容に変更がないことから、国が示した参考チラシや広報等を活用し簡易な方法で周知したい。



高齢福祉課の窓口

陳情採択  
請願採択

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2016年度政府予算に係る意見書採択に関する請願書

〈要旨〉

子どもの学ぶ意欲・主体的な取り組みを引き出す教育の役割は重要であり、そのための条件整備は不可欠です。このような観点から子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元することを求めます。

（請願者 群馬県教職員組合北群馬支部）

## 平成28年3月定例会の日程(予定)

平成28年3月市議会定例会の日程は次のとおり予定しています。

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1日～2日 本会議（開会・議案上程）    | 14日～16日 本会議（一般質問） |
| 3日・4日 常任委員会           | 17日～23日 予算常任委員会   |
| 7日 予算常任委員会            | 25日 本会議（表決、閉会）    |
| 8日～10日 本会議（表決・予算議案上程） |                   |

※11日（金）、24日（木）は卒業式出席のため休会です。なお、この予定は変更されることがあります。

# 一般質問 ～13人の議員が市政を問う～

## P 7 平方 嗣世 議員

- 小野上中学校教育資器材について
- 官製談合について
- 蘇活力について

## P 8 田邊 寛治 議員

- 空き家の現状と対策、貧困の連鎖について

## P 9 安力川 信之 議員

- 安心・安全なまちづくり
- 1 渋川駅周辺の活性化について
- 2 防災対策について
- 3 医療と介護の連携構築と行政の果たす役割について

## P 10 細谷 浩 議員

- これからの渋川について

## P 11 山内 崇仁 議員

- スポーツ振興について
- 障がい者福祉について

## P 12 角田 喜和 議員

- 産業廃棄物であるスラグの撤去について
- (仮称)北橋運動場に関する諸問題について

## P 13 加藤 幸子 議員

- いじめ防止対策推進法について
- 南部地域振興について
- 高齢者の足確保について
- 子ども・子育て新制度について

## P 8 星野 安久 議員

- 合併10年の成果と今後の市政構想について

## P 9 今成 信司 議員

- 今後の渋川市について
- 1 2020東京オリパラ誘致について
- 2 赤線道について

## P 10 山崎 雄平 議員

- 市の農業 現状、制度と今後の取り組み

## P 11 池田 祐輔 議員

- 南部振興に係る事業計画及び地域振興について

## P 12 南雲 鋭一 議員

- 新しいまちづくり

## P 13 入内島 英明 議員

- 渋川市と吉岡町との連携協定について
- 渋川市山車展示場建設について

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。



学校再編統合・官製談合・蘇活力

平方 嗣世 議員

### 小野上中学校統合

**質問** 小野上中学校の教育器材はすべて子持中学校へ移せるのか。

また小野上中学校体育館は子持中学校体育館として使うのか。

**教育長** 統合により必要となる教育器材は移行します。また小野上中学校屋内体育館は社会体育館として有効に使用します。

### 体育着の支援

**質問** 体育着について、子持中学校へ行く小野上中学校生徒に社会通念上、洗い替え等衛生面を考慮して2着支給すべき、その考えは。

**教育長** 公費負担による支援は、一般的に市民の理解が得られる範囲内とする考え方から1着支給が妥当と考えます。

### 元副市長人選は

**質問** 元副市長の人選は県か、それとも市長自らの個人指名なのか。

**市長** 副市長の任命は、県に人選をお願いし、推薦していただき、議会の同意を得たということになります。

### 群馬県の派遣責任

**質問** 元副市長は県の人選との答弁、それなら当然県にも責任がある。県に対し厳重抗議すべきでは。

**市長** 元副市長は県から派遣されましたが、今後も県との連携が必要ですので、県を信頼しながら連携していきたいと考えています。

### 蘇活力

**質問** 市長のよく発言する「眠れる資源・人材」は具体的に何か。

**市長** 各地域の蘇活力となる眠れる資源や人材を生き返らせ、目覚めさせ、蘇らせて、地域の素晴らしさを引き出すことが重要です。



小野上中学校体育館